

ニューイヤー駅伝出場決定！！

11月17(日)にニューイヤー駅伝の予選も兼ねた第52回中国実業団駅伝が世羅町で開催された。この大会に参加した中国電力陸上競技部は、4時間6分19秒という成績で見事トップでゴール。17年連続18回目の優勝で見事ニューイヤー駅伝の出場権を獲得した。この大会はRCCで中継され、テレビの前からもたくさんの人々が声援を送った。選手達の元旦に活躍する姿に期待したい。

ひろしま国際平和マラソン参加！

11月3日(日)第33回ひろしま国際平和マラソンが開催され、ゲストランナーとして中国電力陸上部から田子康宏選手、広島東洋カープから中東直己選手、コカ・コーラウエストレッドスパークスから金藤祥子選手、齋藤明日香選手が出場した。当日は雨で肌寒かったものの、1万人を超える参加者による熱気で大会は大いに盛り上がり、選手達は参加者とふれあいながらゴールを目指した。ゴール後は充実した表情の参加者が多くみられた。大会に出場した田子選手は、「初めての平和マラソン参加となりました。参加者は子供連れから本格ランナーまで、種目は1km~10kmと、気軽に参加することができる大会だと感じました。私は10kmのチャレンジコースを走りましたが、レベルの高い参加者の多さに驚きました。これもランニングブームの影響なのでしょうか。また機会があれば大会に参加して楽しく走りたいと思います。」とコメントした。



悔しい敗戦から成長へ

10月25日(金)から27日(日)に茨城県神栖市の神栖海浜運動公園神栖海浜庭球場で「第68回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会」が開催された。この大会には男女9ペアが出場した。悪天候のコンディションの中、村上・中本ペアがベスト8、水澤・長江ペアがベスト16、大庭・佐々木ペア・水間・榎本ペアがベスト16という結果だった。残念なことに男女とも上位進出ならず、期待されただけに悔しい敗戦となった。また、11月3日(日)に竹ヶ端運動公園庭球場(広島県福山市)で「第51回井ノ口杯全国ソフトテニス大会」が開催された。結果は、男女共に同士討ち決勝となった。男子優勝、村上・中本ペア、準優勝、堀・岩崎ペア女子優勝、佐々木・大庭ペア、準優勝、中野・小林ペアであった。今回の大会でそれぞれの課題が明確になった。次の大会ではその課題を克服し、更なる成長を遂げてほしい。



各チームの1推し選手を紹介します。

☆選手紹介コーナー☆



JT サンダース
ベセラ・ダシルバ・サムエル・ジュニオル

生年月日	1989/5/30
身長	191cm
血液型	A型
出身地	ブラジル・サンパウロ市
趣味	買い物

担当者からのコメント

ブラジル生まれ広島育ちの若手選手。
高いジャンプ力と滞空時間が持ち味

ふれあい活動小・中学校訪問

サンフレッチェ広島、広島東洋カープ、広島交響楽団は広島の3大プロとして、P3 HIROSHIMA(ピー・スリー・ヒロシマ)という名で地域社会貢献活動を行っている。その活動の一環として今回サンフレッチェ広島は、千葉和彦選手、井波靖奈選手、野津田岳人選手、浅野拓磨選手の4選手。広島東洋カープは、河内貴哉選手、上野弘文選手、迎祐一郎選手の3選手が小・中学校を訪問した。短い時間ではあったが、給食も一緒に食べるなど子どもたちと有意義な時間を過ごした。



ロゴマークの意味

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。



加盟
団体



サンフレッチェ広島



JTサンダーズ



ワクナガレオリック



広島メイプルレッズ



広島ガス
バドミントン部



NTT西日本広島
ソフトテニスクラブ



中国電力
陸上競技部



コカ・コーラウエスト
レッドスパークス



広島東洋カープ

トップス広島 事務局

〒733-0036

広島市西区観音新町4-10-2

TEL:082-233-3233

FAX:082-233-3251

URL:www.tops-h.net/

このQRコードから
公式Webサイトへ
アクセスできます。



投手王国へ万全のドラフト会議



くじを引く田村スカウト

10月24日(木)、2013ドラフト会議が開かれた。カープは1位指名に大学ナンバーワン右腕の九州共立大の大瀬良大地投手(22)を指名した。3球団の競合の末、大瀬良を引き当てたのは、5年間見続けていた田村恵スカウトである。スカウトが抽選に臨んだのは史上初だ。11月9日に台湾で行われた、侍ジャパンの強化試合では二番手で登板し、2回を無失点で抑えるなどと、大器の片鱗を見せた。2位は亜細亜大学の九里亜蓮投手。長身を生かした角度のある投球をする。制球もよくインコースについて強気な投球ができる本格派投手である。東都リーグでも、最高殊勲賞、最優秀選手、ベストナインの3冠を獲得。1位の大瀬良選手と共に切磋琢磨し、活躍が期待される。3位はJ.R.東日本の田中広輔内野手。社会人野球でベストナインを獲得するなど、社会人野手No.1の呼び声も高い走攻守三拍子揃った即戦力の内野手。1年目から、レギュラーとして期待される。

4位はニチダイの西原圭大投手。このドラフトのカープの隠し玉選手。制球力のある即戦力中継ぎ投手。長男も生まれ、家族のために一軍入りを誓う。5位は関東一高の中村祐太投手。今回のドラフトで指名した唯一の高校生選手。直球が武器で球速以上に打者の手元で伸びる。将来のカープの中核を担う存在になってもらいたい。昨年獲得した選手は全員野手だったが、今回のドラフトで獲得した選手は即戦力投手が多く、今後のカープにどう影響するか楽しみだ。



地元大会 9年ぶりの勝利！！

10月27日(日)、広島市中区スポーツセンターで日本リーグ2013が開催された。第1ダブルスは小池・桜井ペア、七十七銀行 服部・神ペアとの対戦となった。第1ゲーム目から小池・桜井ペアは果敢に攻め立て、相手にペースを握らせない試合運びにより21-9で第1ゲーム目を取った。勢いそのまま第2ゲームといきたかったが服部・神ペアの必死の攻めに苦しめられ一時リードを許した。しかし、3連続得点で逆転するとそのまま流れをつかみ第2ゲーム目も21-16で取り、幸先良い1勝を手にした。そして井上(静)選手対北選手のシングルスでは、第1ゲーム目を21-9で危なげなく先取すると、第2ゲームも相手を前後に振るなどジワジワとスタミナを奪い見事21-14で勝利した。その瞬間9年ぶりの地元勝利が決まり会場は歓喜の声に包まれ、コート上の井上静華選手のガッツポーズが輝いていた。そして、10月27日は桜井みどり選手の誕生日でもあり会場からは地元勝利を祝う声と共に「お誕生日おめでとう」などの声援が飛び交った。

試合に勝利し喜ぶ選手達



亀田・平井内定選手組



感謝のタベと壮行会開催

11月7日（木）にリーガロイヤルホテルで「JTサンダーズ感謝のタベと壮行会」を開催した。感謝のタベと壮行会には、チームの支援者や関係者ら約150名を招待した。参加者からは12月7日から開幕するリーグ戦に向けて、期待の声や激励の声が選手たちに掛けられた。ヴコヴィッチ監督からは「これからの新生JTサンダーズに期待してほしい」と決意が語られた。JTサンダーズは昨季6位という結果に終わったが、今季からは経験豊富な越川優選手の加入によって戦力も上がった。チーム全員が一丸になって、V・プレミアリーグ初制覇を成し遂げてほしい。ファンは新生JTサンダーズに期待している。JTサンダーズの開幕戦は12月7日に廿日市スポーツセンターでジュイテクトと対決する。



壮行会に参加した選手達



オムロンを撃破！

日本ハンドボールリーグ第9週の試合が11月2日（土）に行われ、広島メイプルレッズはオムロンと対戦した。両チーム堅い守りで点が入らない立ち上がりだったが、15番高山の力強いシュートで先制点を奪う。しかしすぐさまオムロンに連続得点を許し、1-2とリードされるが、15番高山・7番宋・6番木村の得点や2番増田の豪快なロングシュートで得点を重ねる。両チーム体を張ったディフェンスとキーパーの好セーブが続く中、一進一退の展開で11-11の同点で前半を折り返す。後半も両チーム激しいディフェンスが続く締った試合展開となるが、7番宋の得点などでリードを奪い、着実に得点を重ねていく。また、守りではキーパー16番田口の好セーブが光り、オムロンに反撃を許さず、24-22でメイプルレッズが勝利した。これでオムロンとメイプルレッズのリーグ戦対戦成績は1勝1敗。メイプルレッズは暫定2位。1月までリーグは一時中断し、12月に全日本総合選手権が行われる。こちらも大いに期待したい。

また世界選手権に出場が決まった増田寛那の活躍にも期待したい。



連敗ストップ！ 立役者は守護神・志水！

10月26日（土）の大同特殊鋼戦は、大同が終始リードを取り、湧永はなかなか点差を縮めることが出来ず、19-21で敗戦。続く11月4日（月・祝）の大崎電気戦。前半、東江選手の4得点などがあったが、大崎も点を重ねていき、5点ビハインドで折り返す。後半は一時1点差まで追い詰めるが、終盤の連続失点で力尽き27-30で敗れ、連敗となった。

地元広島でむかえた11月9日（土）のトヨタ車体戦は、GK志水選手の好セーブでリズムを作り、5連続得点などがあり、湧永3点リードで折り返す。後半、トヨタ車体に点差を詰められるが、湧永も得点を重ね、逆転を許さない。だが、攻撃が単発になりミスが増えていく。残り45秒で1点差まで詰めよられるが、試合終了間際の相手の決定的なシュートを志水選手が両足でブロックし、試合終了。26-25で勝利し、連敗を2で止め今シーズン4勝目を飾った。終始志水選手の好セーブが光る試合となった。

Do スポーツ ハンドボール教室



子供達と交流する選手達

湧永レオリックと、広島メイプルレッズによるハンドボール教室が開かれた。湧永レオリックは11月6日（水）に彩が丘小学校を訪問。広島メイプルレッズは11月6日（水）から20日（水）の間で7つの小学校を訪れた。ボールの投げ方からとり方、さらにシュートの決め方などをアドバイス。熱心な子どもたちばかりで飲み込みも早く、一生懸命ハンドボールと触れ合っていた。子どもたちに選手が実際に指導をして、一緒に体を動かすことで、ハンドボールの楽しさや迫力などを伝える良い機会となった。子どもたちにとっても、選手にとっても、この交流は楽しく貴重な時間となっただろう。



連覇へ望みつなぐ勝利！

ゴールに喜ぶ選手達



10月26日(土)エディオンスタジアム広島で行われたJ1第30節。この日は広島ガスのスポンサーゲームで、広島ガスバドミントン部の小池・奥井選手から試合前に花束の贈呈が行われた。相手は昨年サンフレッチェと優勝争いを繰り広げたベガルタ仙台。17000人を超える観客が訪れた中の試合で、前半サンフレッチェは何度も決定機を作り出すも決めきれず、無得点で折り返す。引き分けも濃厚に思われた後半84分、青山敏弘選手のパスを受けた石原直樹選手が右足を振り抜きゴール！この得点が決勝点となり1-0で勝利した。残り3節、1敗も許されない状況だが、一丸となり戦い連覇を果たしてもらいたい。

ピンクリボンキャンペーン開催

同試合の際、社会貢献活動の一環として乳がん検診啓発活動「ピンクリボンキャンペーン」が行われた。試合前、お祭り広場ではマンモグラフィ検診体験やキーホルダー作り、スタンプラリーなどのイベントが開催された。また、ハーフタイム中にはサポーターのメッセージの書かれた横断幕を掲げ場内を一周し、乳がん検診を呼びかけた。



ピンクリボンキャンペーンの横断幕



ホッケーを通じて社会貢献



フレンドリーマッチの様子

11月9日(土)コカ・コーラウエストレッドスパークスホッケースタジアムにて、「第4回コカ・コーラウエスト杯 小中学生ホッケー交流大会」が開催された。当日は山口県玖珂町の小学生男女のチームが参加し、広島県スポーツ少年団のチームと熱い試合を繰り広げた。また、午後からは、レッドスパークスの選手も混じってのフレンドリーマッチを行い、6人制を実施しながら、たくさんのホッケー少年少女と楽しい時間を過ごした。レッドスパークスからは、金美善選手、内田めぐみ選手、李仁敬選手、川端沙耶子選手、金藤祥子選手らが参加し、大会を盛り上げた。レッドスパークスはホッケー競技を通じて、地域社会貢献活動に積極的に参加しており、今回の交流大会も子供たちのよい思い出となった。

10/26~11/25 トップス広島 試合結果

NTT 西日本広島ソフトテニスクラブ

▽第68回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会

<男子>

村上・中本ペア ベスト 8
水澤・長江ペア ベスト 16

<女子>

大庭・佐々木ペア ベスト 16
水間・榎本ペア ベスト 16

ワクナガレオリック

11/9 ワクナガ ○ 26-25 ● トヨタ車体

サンフレッチェ広島

▽Jリーグ 2013

10/26 サンフレ ○ 1-0 ● ベガルタ仙台

▽第51回 井ノ口杯全国ソフトテニス大会

<男子>

村上・中本ペア 優勝
堀・岩崎ペア 準優勝

<女子>

佐々木・大庭ペア 優勝
中野・小林ペア 準優勝

広島ガスバドミントン部

▽日本リーグ 2013 広島大会

広島ガス ○ 2-1 ● 七十七銀行

《※広島で行われた試合のみを掲載しています。》